



2025年度 全国学力・学習状況調査の結果概要と改善の方向 札幌市立北陽中学校

【国語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【区分及び領域】</p> <ul style="list-style-type: none"> △ 「言葉の特徴や使い方」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ 「話すこと・聞くこと」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ 「書くこと」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ 「読むこと」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。 ●資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。 ●文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○伝えたい事柄とその根拠とを適切に結び付けたり、事実や事柄を具体的に示したりして書く指導の充実。 ○自分の考えが聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認し、効果的に資料や機器を活用する指導の充実。 ○あとの展開を予測しながら作品を読み、文章の構成や展開の効果について考える学習活動の充実。

【数学】

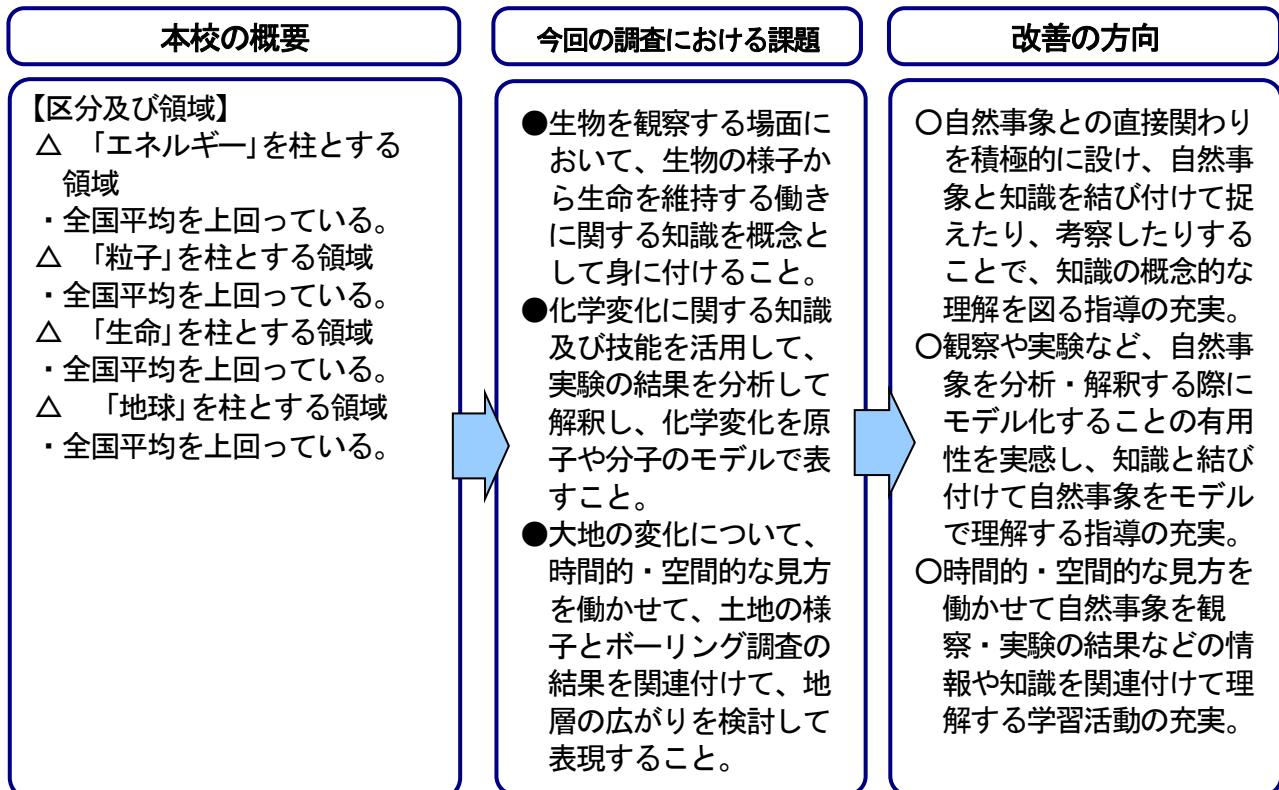
本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【区分及び領域】</p> <ul style="list-style-type: none"> △ A「数と式」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ B「図形」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ C「関数」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 △ 「データの活用」 <ul style="list-style-type: none"> ・全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合的発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること。 ●ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○証明について考察し、条件を変えても変わらない関係や、条件を変えると変わる関係を見いだし、評価・改善することを通して、証明する指導の充実。 ○結論を導くために必要な事柄を明らかにするなどして証明の方針を立て、推論の過程を数学的に表現する指導の充実。

記号の意味> 全国平均正答率と比較して4段階で示しています。

△	全国平均に比べ上回っている	
◆	ほぼ同程度	やや上回っている
		やや下回っている
▽	全国平均に比べ下回っている	

...全国平均正答率

【理科】



<記号の意味> 全国平均正答率と比較して4段階で示しています。

△	全国平均に比べ上回っている	
◊	ほぼ同程度	やや上回っている
		やや下回っている
▽	全国平均に比べ下回っている	

…全国平均正答率

【生活習慣・学習習慣に関する調査】

今回の全国学力状況調査では、国語・数学・理科の学力調査の他、各教科に対する意識や取組状況、生活習慣、学習環境に関する質問が行われました。

① 児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査 [国語、算数・数学、理科]

出題内容はそれぞれ、(ア) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等 (イ) 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

イ 質問調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査

② 学校に対する質問調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問調査を実施。

今年度の結果は、次の通りです。全国平均を上回る項目については、今後も伸ばしていくような取組を心掛け、下回っている項目については、要因となるものを分析して、その改善に向け、取り組んでいきたいと考えております。質問項目について、特に顕著な例を挙げます。

- 肯定的な回答（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」）が全国の結果を上回っている主な項目について
・自分には、よいところがあると思いますか。

- ・人が困っているときは、進んで助けていますか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。
- ・あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか。
- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力し合いながら課題の解決に取り組んでいますか。
- ・あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていますか。
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。

○肯定的な回答（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」）が全国の結果を下回っている主な項目について

- ・分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。

- ・1人1台端末が整備され、日常生活でChromebookを活用することが定着してきました。90%近くの生徒がPC・タブレットを学習活動に活用することができると回答しています。今後、端末を有効に使うことで、学んだことを定着させること、深い学びにつながる学習方法、授業方法の改善が主な課題と捉えています。
- ・学級でよりよい生活について話し合い、それを守りお互いに高め合おうとする気持ちが強い傾向にあります。日常の取組や学活・道徳を通して自分や学級の生活を見直したり、よりよいものにしていく活動を継続していきます。
- ・学び方を考え工夫することや、授業で学んだことを生かすという面で全国より低い結果となりました。応用や活用などの指導方法を含め、環境整備や働きかけなど、具体的な取組を模索する必要があると受け止めています。

札幌市教育委員会では、『まほうのかいわ』を合い言葉に連携して取り組むことを目指しています。ご家庭でもぜひ、学校生活の様子などを話題にしていただきたいと思います。



【年末年始の「すぐーる」について】

冬季休業中も「すぐーる」を活用することはできますが、12月27日（土）～1月6日（火）の年末年始は休日や祝日、休校日が続くため、送付内容の確認が1月7日以降となります。ご了承ください。

<行事予定>

1月

日	曜	行 事	日	曜	行 事
15	木	3学期始業式 諸会議 1, 2年学習コンテスト 部活動再登校	23	金	職員会議 完全下校 部活動なしの日
16	金	諸会議	27	火	諸会議 完全下校 部活動なしの日
19	月	諸会議	28	水	1学年キャリア発表会
20	火	いじめ防止対策委員会 放課後勉強会	29	木	諸会議
21	水	1学年集会 (6 h)	30	金	年度末反省職員会議 I 完全下校 高等支援選考検査日① 部活動再登校

2月

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	月	新入生保護者説明会 高等支援選考検査日② 1学年進路講話会 (5 h)	13	金	私立高校 A 日程入試 I 日目 3年前授業 給食なし 諸会議 完全下校 8組スキー学習② 部活動再登校
3	火	生徒会委員会	16	月	私立高校 B 日程下見日
4	水	生徒会運営委員会	17	火	私立高校 B 日程入試 I 日目 諸会議 国語一斉テスト (1, 2年)
5	木	いじめ防止対策委員会 生徒協議会	18	水	私立高校 B 日程入試 2 日目
6	金	諸会議 8組スキー学習① 英語一斉テスト (1, 2年)	20	金	職員会議 完全下校 にじいろ販売会 部活動なしの日
9	月	8組音楽鑑賞会	24	火	生徒会委員会 (3月)
10	火	公立高校推薦入試日 諸会議	25	水	諸会議 完全下校
12	木	公立高校推薦入試日② 1, 2年公開授業・学年学級PTA 私立高校入試A日程下見日 3年前授業 給食なし 完全下校 高等支援学校合格発表 部活動再登校	27	金	諸会議 完全下校 部活動再登校

※2月行事予定は変更になる場合があります。

<連絡>

☆冬休み中の「休校日」と「閉庁日」、「転送電話設定」について

札幌市教育委員会では今年度も冬休み期間中の「休校日」及び「教職員の休暇取得促進」の取組を実施いたします。かねてから全国的な課題となっている、教職員における長時間勤務等への対応の一環として実施するものです。

本校では、1月5日(月)・6日(火)を休校日とし、年末年始の休日(閉庁日: 12月29日～1月4日)等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。冬休み期間中の「転送電話設定」(時間外アナウンス)は、平日は17時00分～翌朝8時00分まで、土日祝日及び休校日は終日となります。

「冬季休校日」及び「転送電話設定」の取組に係るお問い合わせは、札幌市教育委員会 教職員課 労務係 (TEL 211-3855) へお願ひいたします。